

「関わりづらさの壁」を開催しました！

地域づくりに様々な人が関わることで、新しい考えや面白いアイデアが生まれ、活気ある地域社会の実現に繋がります。今回は、女性を含め、地域づくりに様々な人が関わるヒントやアイデアをみんなで考えました。

当日の様子

多様な人を巻き込んだ地域づくりを実践されている、特定非営利活動法人しがNP0センター西川実佐子氏に講演いただき、ワークショップを実施しました。



①講演会

なぜ、地域づくりに女性参画が必要なのか？
それは「担い手不足だから」ではなく！地域の多様な課題の解決には、様々な視点他必要だから。
でもなぜ女性は地域づくりに「関わりづらさ」を感じるのか？その壁の正体についてお話しいただきました。

関わりづらさ・壁の正体は何？

時間的な制約 みんな忙しい！忙しい時間帯は人それぞれ
⇒部分的な関わりならできる！
心理的なハードル 責任、男性中心の慣習や雰囲気
⇒関わる人で良い方向を探ろう！
役割の固定化 性別による役割、役職意思決定の場
⇒やりたいことや得意を活かそう！

ゲストをお呼びしました！

市内で多様な人を巻き込んだ地域づくりを実践しているゲストのお話しは、参加者にとって身近で、これならできるかもとヒントをいただきました。

②ワークショップ

関わりづらさの壁を取り払うために「やってみたいこと、できること」を各グループで話し合い、他グループと共有しました。

関わりやすさを広げる✳

- ・会議の曜日や時間帯を工夫する
- ・みんなでごはんを食べながら話す

あたりまえを見直す✳

- ・机の配置を見直す
- ・女性は料理、男性は外仕事と振り分けない（性別でなく、得意で聞いてみる）

誰でもいつでも交流できる場をつくる✳

- ・おやつやドリンクを用意する
- ・やりたいことを募って実現するイベントを開催

などといった、様々な意見や考えがたくさん出ました！



参加者の声（一部抜粋）

- ・皆さんの意見、すごくよかった！自分も一步一步前に進んでいきたい。
- ・取り入れてみようと思うことがあった。
- ・次年度の役員を決める時、今回出た意見を活用したい。

まとめ

地域づくり×女性をテーマにその「関わりづらさの壁」を一つ一つを参加者で紐解いていくことができ、それぞれの地域での活用が期待されるところです。

市では引き続き「地域の女性参画を進める連続講座」を開催します。地域づくりのヒントをお探しの皆様、ぜひご参加ください！